

9 教育指導及び試験研究

(1) 長野県林業大学校

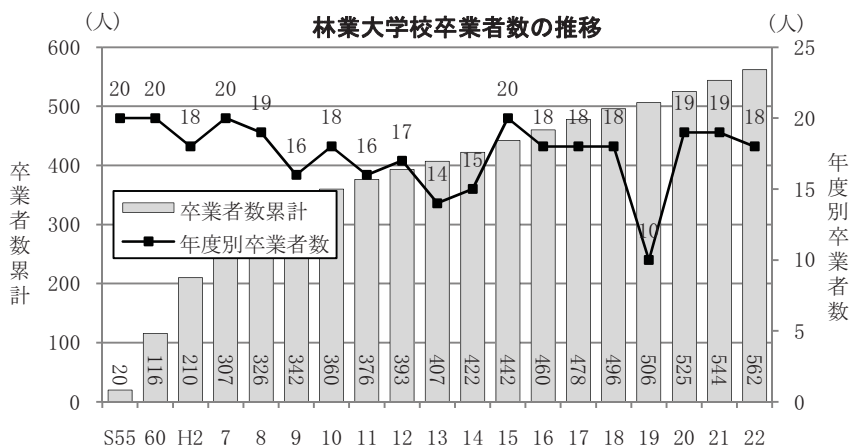
○長野県林業大学校は、行学一致の総合教育と全寮制による全人教育を基本方針として、2年制(1学年20名)で、本県林業の近代化を推進するための林業技術者並びに林業後継者の養成を行っている。
 ○平成22年度末までの卒業生総数は562人となり、林業関係各界で活躍している。
 ○卒業生の進路は、公務員42%、民間企業31%、森林組合16%、公社・公団4%、進学3%等となっている。

ア 入学志願者数

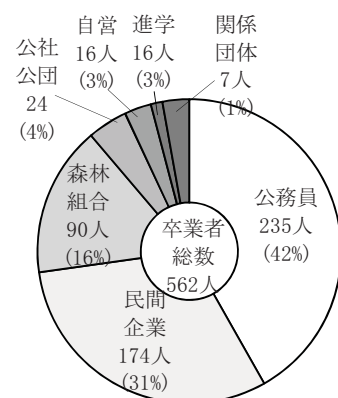
年度	54 ~ 61	S 62	S 63	H 元	H 2	H 3	H 4	H 5	H 6	H 7	H 8	H 9	H 10	H 11	H 12	H 13	H 14	H 15	H 16	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	H 23	計	
志願者数	374	39	29	21	31	35	23	45	45	36	26	29	21	23	28	22	32	31	29	23	12	20	21	22	34	36	1,087	
入学者数	158	20	20	18	20	20	18	20	20	19	18	20	17	18	17	18	21	19	19	18	11	20	20	20	18	20	627	
出身 高校 専攻 科別	普通科	58	6	4	6	9	6	5	10	13	5	14	9	7	6	5	3	5	1	4	6	6	3	12	7	8	6	224
	林業科	86	13	13	9	8	11	11	7	3	5	2	3	4	6	3	6	7	7	7	4	12	5	3	3	1	246	
	農業土木	9		2	3	2	2	2	1	3	2							1		2	1				1		33	
	その他	5	1	1		1	1		2	1	7	2	8	6	6	9	9	8	11	6	4	1	3	3	9	7	13	124
出身県	県内	151	20	20	17	20	19	16	19	20	16	15	18	15	16	13	14	19	14	17	15	8	11	8	15	10	8	534
	県外	7			1		1	2	1		3	3	2	2	2	4	4	2	5	2	3	3	9	12	5	8	12	93
男女別	男	158	20	20	18	19	20	16	15	15	18	15	18	14	17	14	18	21	19	19	18	9	18	17	17	14	15	582
	女					1		2	5	5	1	3	2	3	1	3						2	2	3	3	4	5	45

イ 就職状況

年度	54 ~ 61	S 61	S 62	S 63	H 元	H 2	H 3	H 4	H 5	H 6	H 7	H 8	H 9	H 10	H 11	H 12	H 13	H 14	H 15	H 16	H 17	H 18	H 19	H 20	H 21	H 22	計	
公務員	県職	29	3	2	4	6	6	3	3		7	1	4	1		1	2	1	1				1	1	1	3	80	
	国家公務員	35	3	5	6	4	4	5	5	2	2	5	3	4	6	4	2	3	2	2	1	4	3	1	3	3	1	118
	市町村職員	10	1	3	2	3	2	3	3	2	1		1	1		2				1						1	1	37
	小計	74	7	10	12	13	12	11	11	4	10	6	8	6	6	6	3	5	3	4	1	4	3	2	4	5	5	235
公社公団等	2		2		2		1	2	4	1	5	1	1	1						1	1						24	
森林組合	県森連	5	1	1		1		2	3	4	2																19	
	単組	12	5		1		1			2	4	1	3	1	3	4	5	4	3	2	3	5	2	7		3	71	
	小計	17	6	1	1	1	1	2	3	4	4	4	1	3	1	3	4	5	4	3	2	3	5	2	7		90	
団体	1						1					1			1	1						1			1		7	
民間企業	林業	2			1			1	2	2			1							1	2	3		1	1	2	5	24
	木材	11		5	1			1	1	1	1	3	3	3	3	1	6		1	6	3	2	1		1	1	1	56
	木製品	2	1	1	2														2				1	3	3		4	19
	土木	4	2		3	4	5	2		2	4	1	2	2	4	3	2	1	2	2	2	2	1				1	51
	その他												1		1	1		1	1	1	4	3	2	2	2	2	3	24
小計	19	3	6	7	4	5	4	3	5	5	5	6	6	8	4	9	1	7	11	12	8	8	6	5	8	9	174	
自営	3	1							1			1		1	2		3	1							2	1	16	
進学								1				1		1						1	2	2	2			6	16	
合計	116	17	19	20	20	18	19	20	18	20	20	19	16	18	16	17	14	15	20	18	18	18	10	19	19	18	562	



林業大学校卒業生の就職状況 (S55~H22年度)



(2) 長野県林業総合センター

○林業総合センターでは、林業技術者、林業後継者等の養成のための研修を行っている。平成22年度末までの各研修修了者数等を見ると、森林・林業セミナー（S35年度～）の修了者は1,398名、林業士認定者（S49年度～）は463名で、近年は、平成13年度の水準に戻ってきている。

○林業機械技術者コース別研修修了者は、林業架線課程で776名、伐木造材課程で5,494名で、伐木造材課程の受講生が多い状況が続いている。林業技能作業士認定者（S56年度～）は313名で、11名増となっている。

○林業総合センターへの林業相談等は平成22年度に1,655件あり、その内容は木材、林業機械、きのこに関するものが多い。

○林業総合センターでは、林業生産の高度化と森林の保全を目標に、林業経営の改善、育林技術の改善、森林被害防除技術の解明、森林保全・公益的機能の増進、木材利用の開発、特用林産物栽培技術の開発等の試験研究課題に取り組んでいる。

ア 森林・林業セミナー修了者

年度	35	S	S	S	S	S	S	S	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	H	計
	57	58	59	60	61	62	63	元	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22								
佐久	87	4	1	2	3	3	2	2	2	2	3	3	3	2	3		3	1	3	2		3	1	1	1	6	3	3	1							150	
上小	53	2	2	1	2	2	1	2	1	2	1	1		1		1				2	1		3	2	4	5	2	4	2								97
諏訪	18	4	2				1	1	1	2		1	1		1	1				2	1	9	5		3	5	4	3									66
上伊那	87	3	3	3	3	1	4		1	5		3	3	3	5	7	4	4	5	2	6	5	8	3		4	4	3	1								180
下伊那	148	5	4	1	1	2	4	3	3	2	2	4	1	6	3	3	5	1	1	4	4	4	4	4	4	4	2	4	6	3							238
木曾	58	2	1			3	3	1	3	2	1	2	2	1	2	1					1	2		3	2	1	1	1									93
松本	90	1	4	5	2	1	7	4	3	4	2	1	4	4	3	5	3	2	3	6	4	8	6	6	3	6	8	4	1								200
北安曇	50		2		2	2			1		2	2	1	3		1				2	4	2	1	2	2	3											85
長野	128	2		3	4	3	2	1	2		3		2	2	3	2	2	2	4	3	3	7	4	1			2	2									187
北信	73		4	2	2	1	2	1	2	1	1			2	1	1		1		1	2	2	1				1		1								102
計	792	23	23	17	19	18	26	15	19	20	15	17	17	24	21	21	18	12	18	24	25	33	38	27	17	28	29	28	14							1,398	

注) 35～39年度は生産技術研修、39～11年度は林業教室、12年度以降は森林・林業セミナー、ただしS39年度は2種類実施

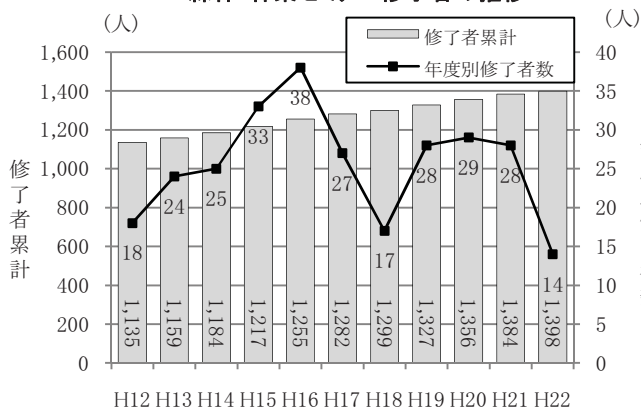
イ 林業機械技術者の養成

区分	回数	日数	修了者数																			計																
			～H4	H6	H7	H8	H9	H10	H11	H12	H13	H14	H15	H16	H17	H18	H19	H20	H21	H22																		
伐木造材技能者	7	21	651	56	65	38	80	77	110	87	834	792	834	401	252	221	238	274	315	169																		5,494
林業架線作業主任者	1	14	494	14	8	13	15	11	9	14	30	31	23	16	19	13	16	17	15	18																	776	
林業技能作業士	1	50	115	7	7	8	10	10	8	12	19	25	18	11	10	9	9	14	10	11																313		
計	-	-	1,260	77	80	59	105	98	127	113	883	848	875	428	281	243	263	305	340	198																6,583		

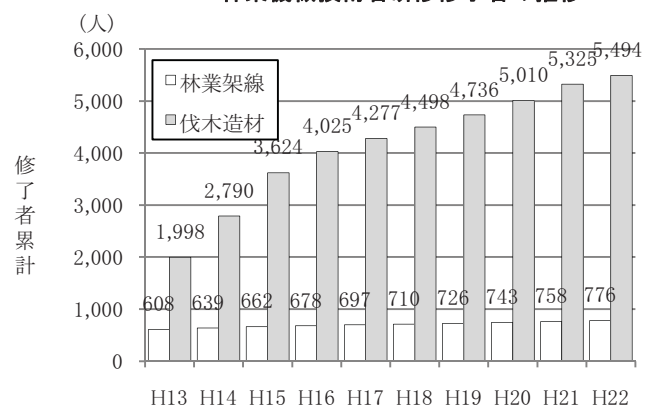
ウ 製材技術等の指導

区分	数量	
	回数	対象者
加工技術講習会	8回	540人
木材依頼分析試験	121件	-

森林・林業セミナー修了者の推移



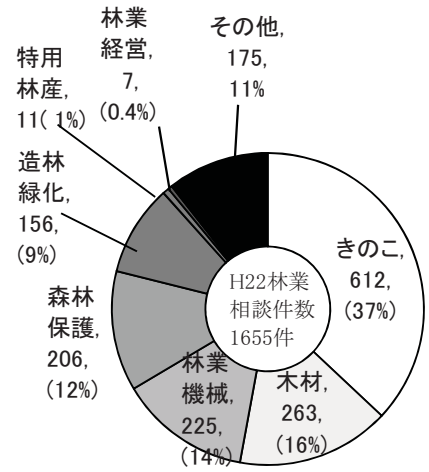
林業機械技術者研修修了者の推移



エ その他林業相談等の指導

【単位：件数(件), 人数(人)】

部 門	来 訪 者		文 書	電 話	依 頼 分 析	計
	件 数	人 数				
林 業 経 営	3	3	—	4	—	7
造 林 ・ 緑 化	26	35	8	122	—	156
森 林 保 護	54	60	40	112	—	206
木 材	29	71	9	104	121	263
特 用 林 産	7	12		4	—	11
き の こ	587	632		25	—	612
林 業 機 械	77	99	—	148	—	225
施 設 見 学	11	273				11
そ の 他	68	75	7	89	—	164
計	862	1,260	64	608	121	1,655



オ 試験研究事項

部 門	研 究 項 目	区 分	新規継続別	試験期間
指導部	高性能林業機械等による作業システムの開発	県単	新規	H22～24
育林部	過密人工林管理技術の開発	国交	継続	H19～23
	森林被害跡地の健全化に向けた誘導技術の解明	国交	新規	H22～26
	シカなど獣類による森林被害に対する総合的被害対策に関する研究	県単	継続	H21～25
	針葉樹人工林の健全化のための森林管理技術の確立	県単	継続	H21～25
	施業による洪水防止機能への影響調査	県単	新規	H22～26
	森林吸収源インベントリ情報整備事業	受託	継続	H19～24
	広葉樹林化のための更新予測及び誘導技術の開発	受託	継続	H19～23
	天然広葉樹林の大量被害をもたらす昆虫の拡大予測と早期防除法の開発	受託	継続	H20～22
	ナラ類の集団枯損の予測方法及び環境低負荷型防除システムの開発	受託	継続	H20～22
	地球温暖化が森林及び林業分野に与える影響評価と適応技術の開発	受託	継続	H20～22
	林業被害軽減のためのニホンジカ個体数管理技術の開発	受託	新規	H22～25
特産部	自然味に溢れた新形態きのこ栽培技術の開発	国交	継続	H21～25
	機能性を活用した木炭及び木酢液の効果的な利用に関する試験	県単	継続	H18～22
	地球温暖化に対応したマツタケ発生林施業法の開発	県単	新規	H22～26
	森林空間の高度利用のための特用林産物生産・流通システムの開発	県単	継続	H20～24
	施設転用による菌床シイタケの効率的栽培法の開発	県単	継続	H20～24
	安全性の高い原木シイタケ栽培法に関する研究	県単	継続	H20～24
	関東・中部の中山間地域を活性化する特用林産物の生産技術の開発	受託	継続	H18～22
	マツタケの養分獲得に関する生物間相互作用の解明	受託	継続	H20～22
	クリタケ菌床栽培技術の実用化促進技術の開発	受託	新規	H22～23
	キノコの光応答メカニズムの解明及び高度利用技術の開発	受託	新規	H22～26
地域バイオマス利用によるきのこ増殖と森林空間の活用化技術の開発	受託	継続	H21～25	
木材部	地域材による耐力壁の開発と実用化	国交	継続	H18～22
	応用型接着重ね梁の開発	国交	継続	H21～25
	県産材の高品質乾燥技術の開発	国交	継続	H21～25
	県産人工乾燥材に適したプレカット接合部の開発	国交	継続	H21～24
	各地域材の強度特性等の把握	県単	継続	H21～25
	木製道路施設等の劣化診断技術の開発と劣化過程の解明	県単	継続	H21～26
	木製屋外構造物の高信頼化技術の開発	県単	継続	H21～26
	原木等の材質選別技術の開発	県単	継続	H21～24
	安全・安心な乾燥材生産技術の開発	受託	継続	H21～23

カ 体験学習の森事業

○県民の環境問題や森林づくりへの関心が高まる中で、林業関係者等を対象に林業技術・知識を習得するための実習を行うとともに、森林や自然とのふれあいを通して一般県民が森林・林業に対する理解を深めるため、塩尻市片丘の県教育センターと県林業総合センターに隣接する森林19.1haを「体験学習の森」として整備し、体験研修等を開催している。
○実習や体験を通じて林業技術・知識の習得・訓練を行ったり、森林や自然とのふれあいを通して森林林業について理解を深めるため、3つのゾーンに区分し利用を図っている。

(ア) 利用形態

区 分	用 途	面 積	事 業 名 等	対 象 者 等
ふれあいの森	一般県民が森林に親しめる、多様な樹木などが植栽された快適な憩いの場	6.1ha	森林教室 みどりの少年団交流集会 森林浴・森林散策	一般県民 みどりの少年団 一般県民
体 験 林	児童生徒や教師をはじめ多くの県民が林業体験などを通じ、森林の重要性を学習する場	7.0ha	教職員林業体験研修 林業体験研修 森林ボランティア養成研修 高校生林業体験研修	小中学校教員 一般県民 技術習得希望者 県下高校生
学 習 林 及 び 実 習 林	林業総合センター及び教育センター研修生等の学習及び実習の場	6.0ha	森林・林業セミナー 林業士養成セミナー 伐木造材特別講習 林業架線作業者研修 林業技能作業士研修 林業改良指導員研修 労働財団関連研修	林業後継者等 " 林業関係者 " " 林業改良指導員 林業関係者

(イ) 利用状況

【単位：人数(人)】

年度	緑の体験	木工教室	緑の研修	林業関係	その他一般	教育センター 研 修 関 係	実人数	延べ人数
H13	4,860	1,980	902	3,285	11,757	192	22,557	22,976
H14	5,769	2,374	10,560	2,906	13,274	157	20,971	35,040
H15	5,975	2,049	4,290	6,316	10,569	166	21,175	29,365
H16	7,866	2,016	6,122	3,722	6,260	100	16,104	26,086
H17	6,630	2,216	6,744	4,091	6,743	172	17,578	26,596
H18	6,869	1,868	4,970	1,347	10,780	229	17,793	26,063
H19	6,742	1,904	5,416	1,311	9,615	132	16,342	25,120
H20	6,021	1,528	4,683	1,207	10,096	56	15,986	23,591
H21	5,028	1,922	4,922	924	10,121	176	15,967	23,093
H22	4,240	1,268	5,374	824	10,810	143	17,008	22,659
累計	60,000	19,125	53,983	25,933	100,025	1,523	181,481	260,589